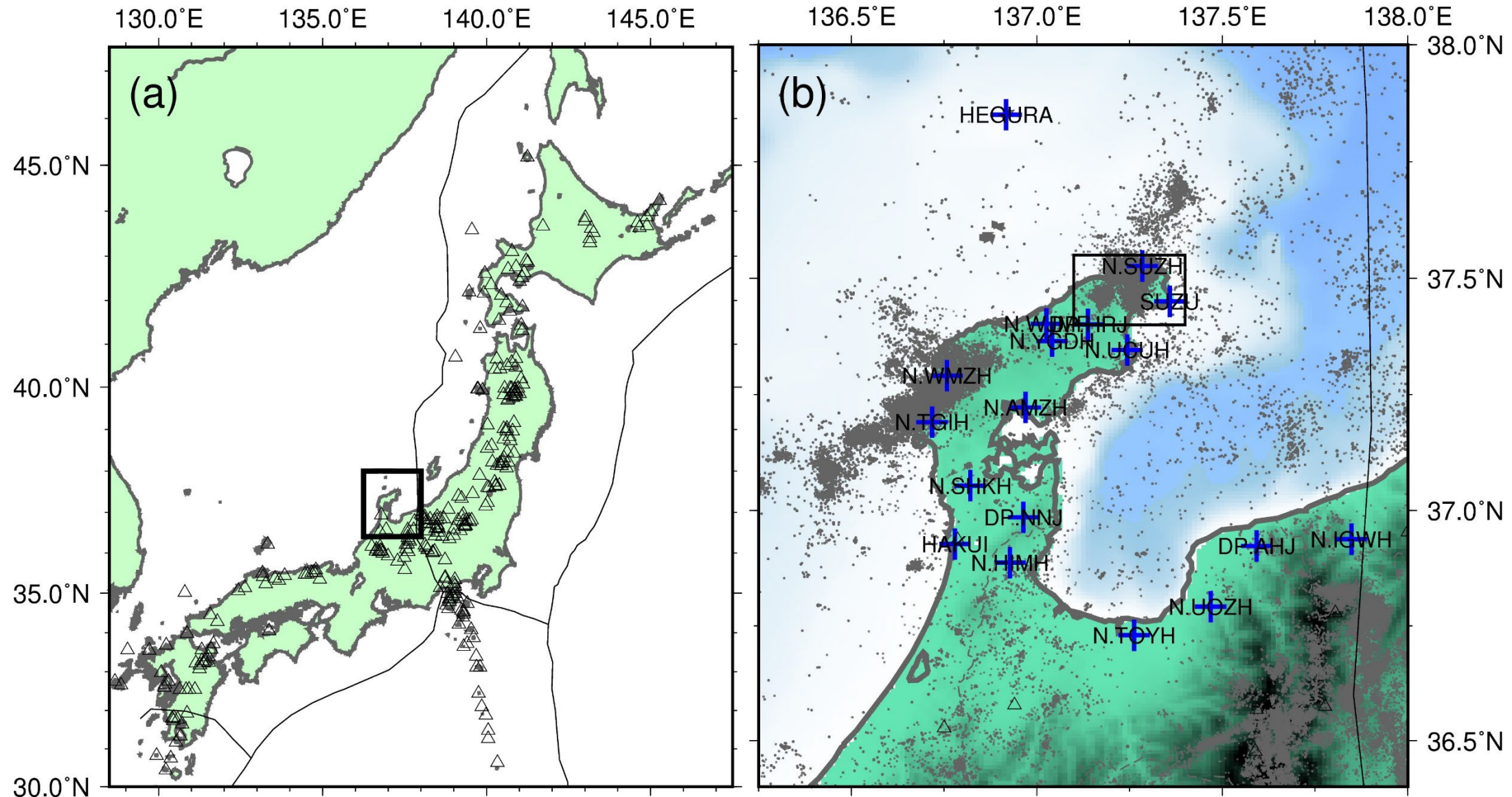


波形相関に基づく 石川県能登地方の群発地震の 高精度震源分布

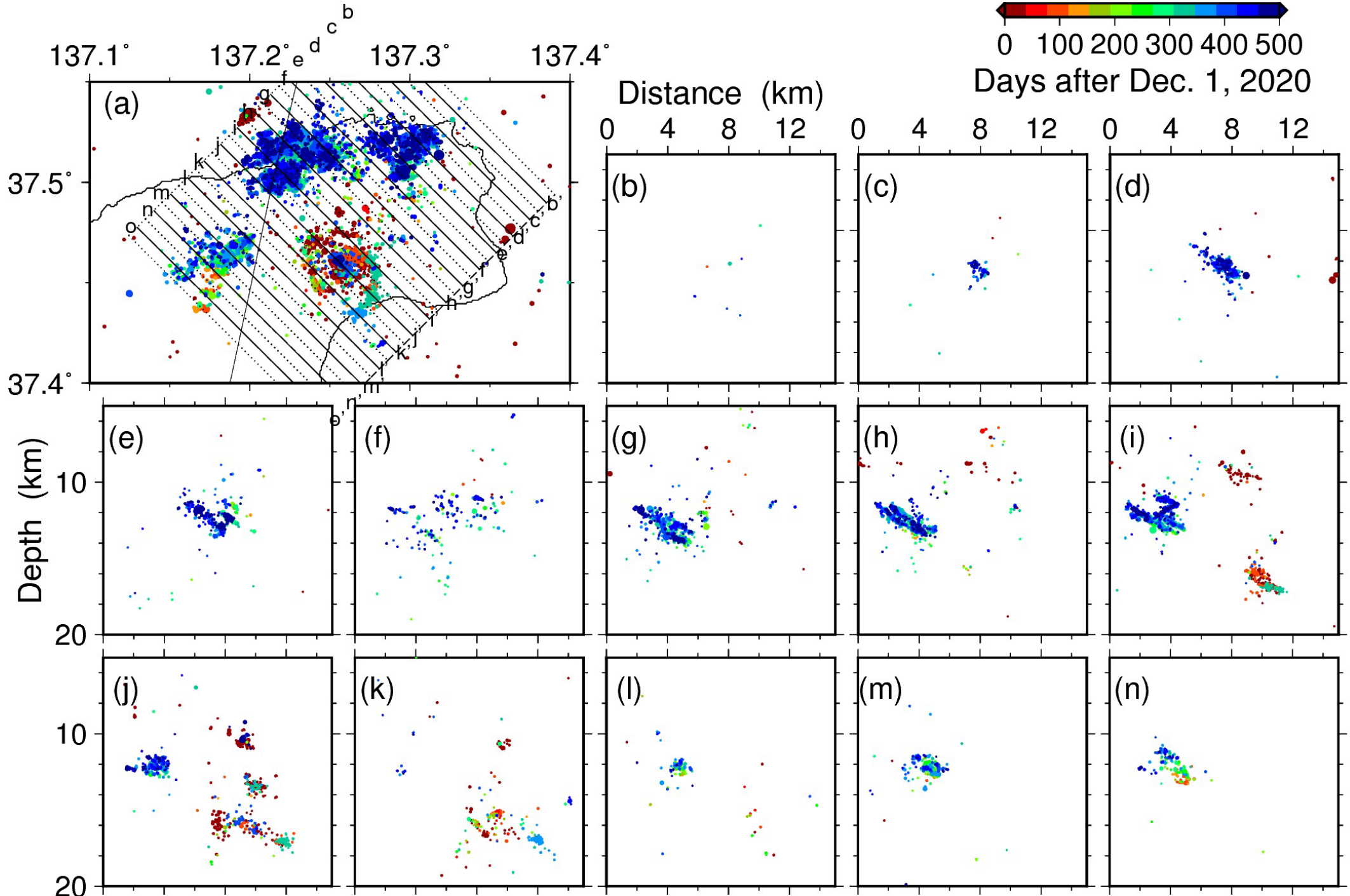
東北大学大学院理学研究科

波形相関解析に使用した観測点

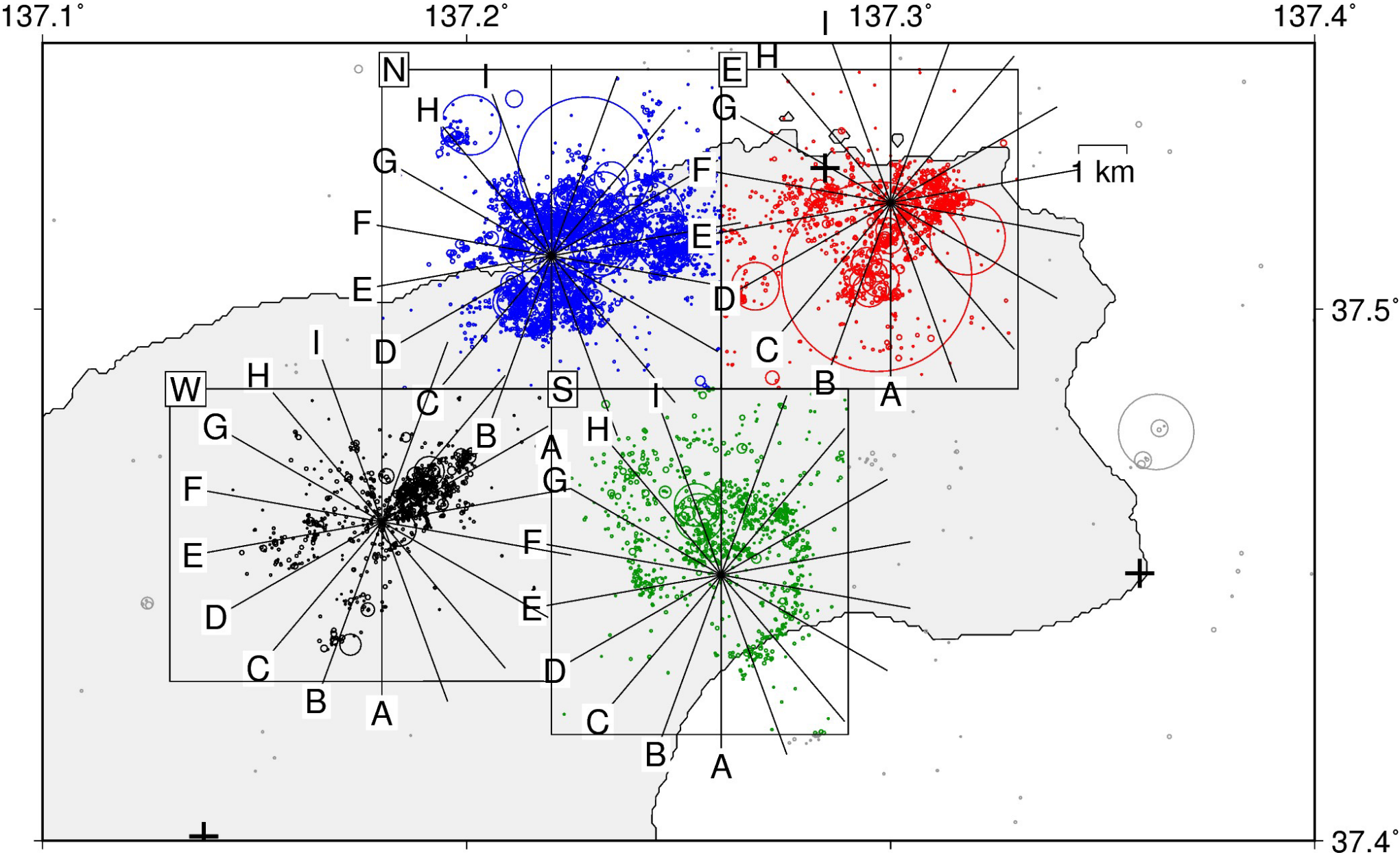
期間：2003-2022/3/31



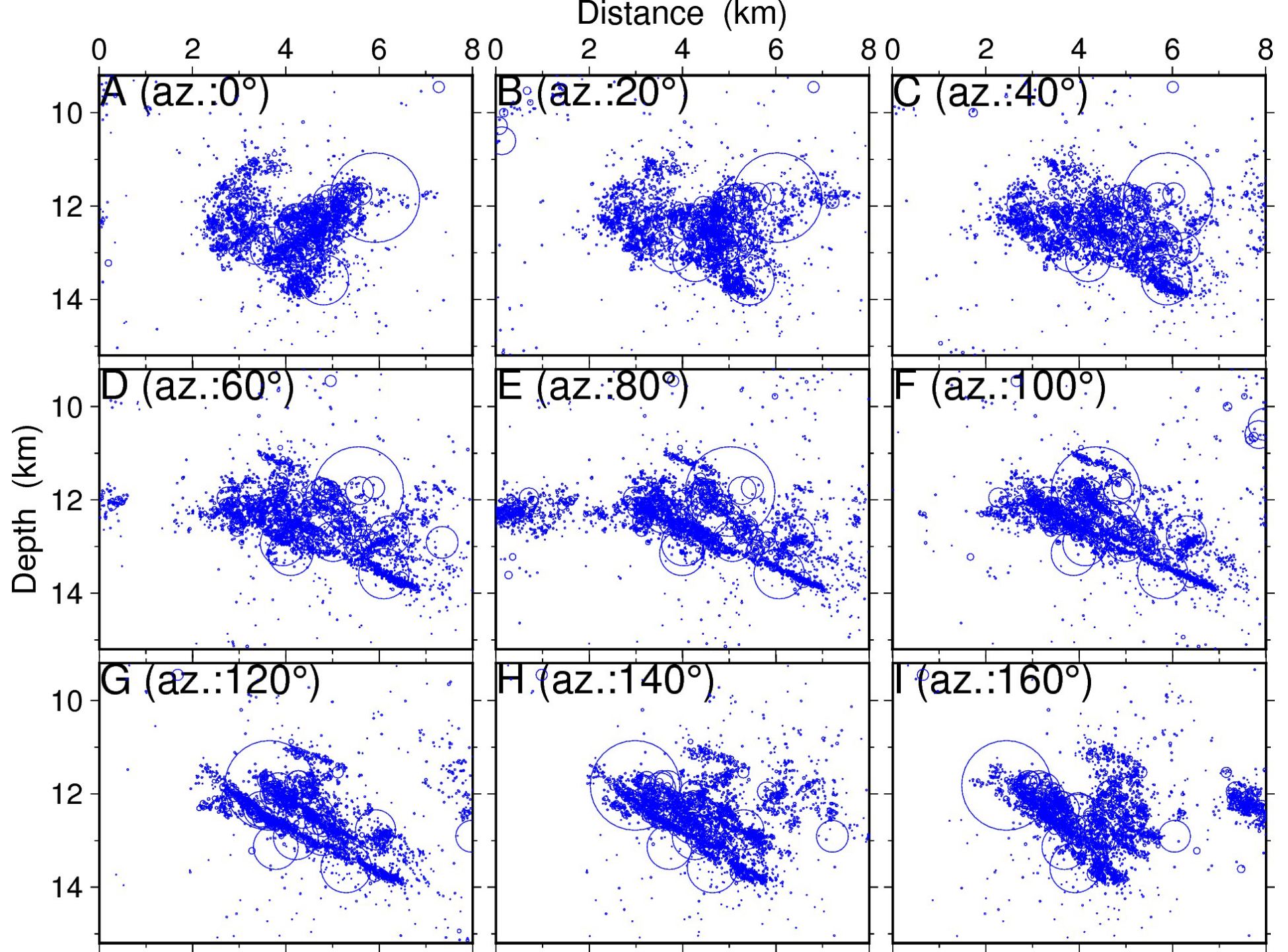
再決定
震源に
基づく
震源分
布の時
間発展



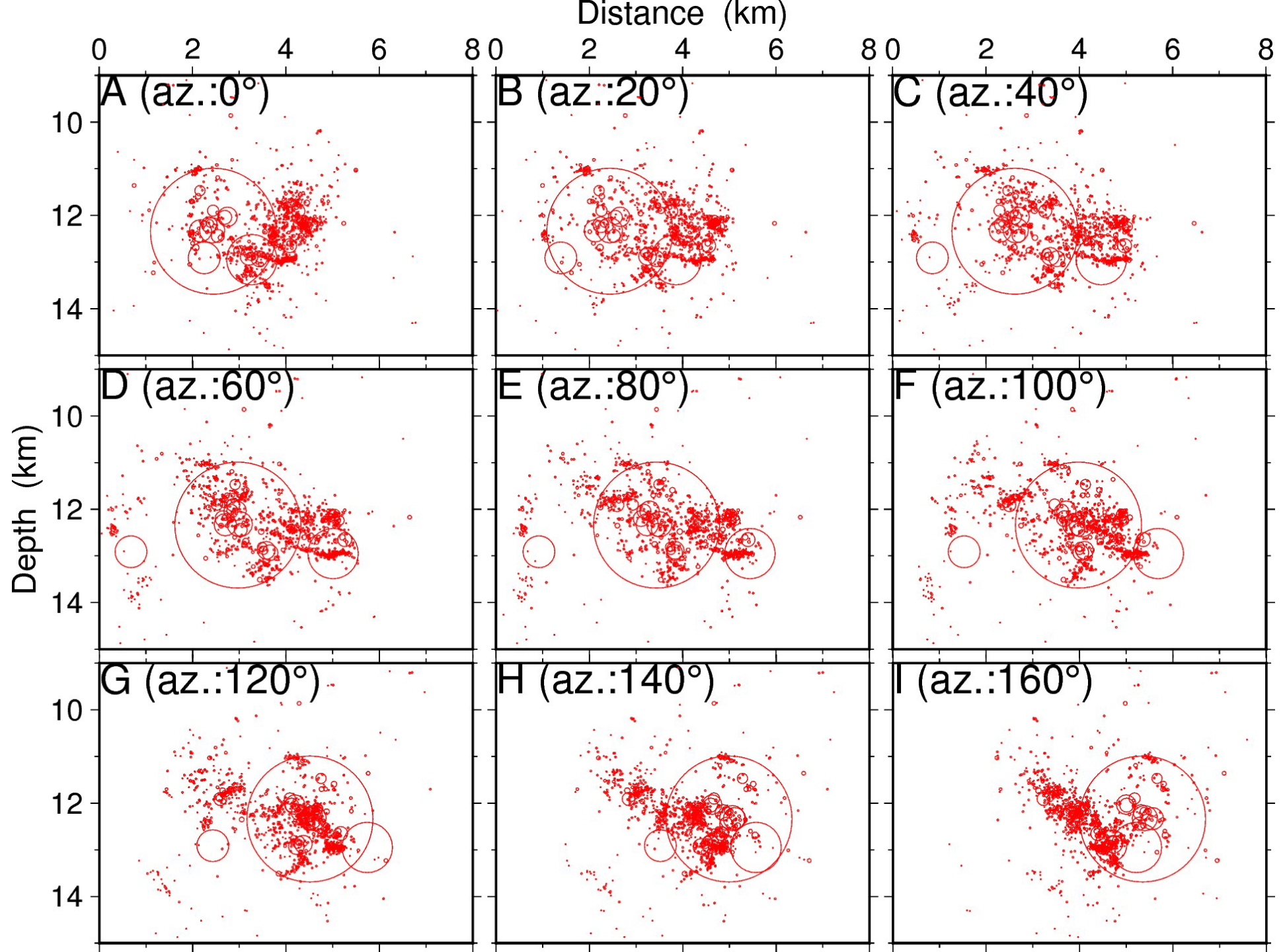
再決定震源 (M>1)とクラスター



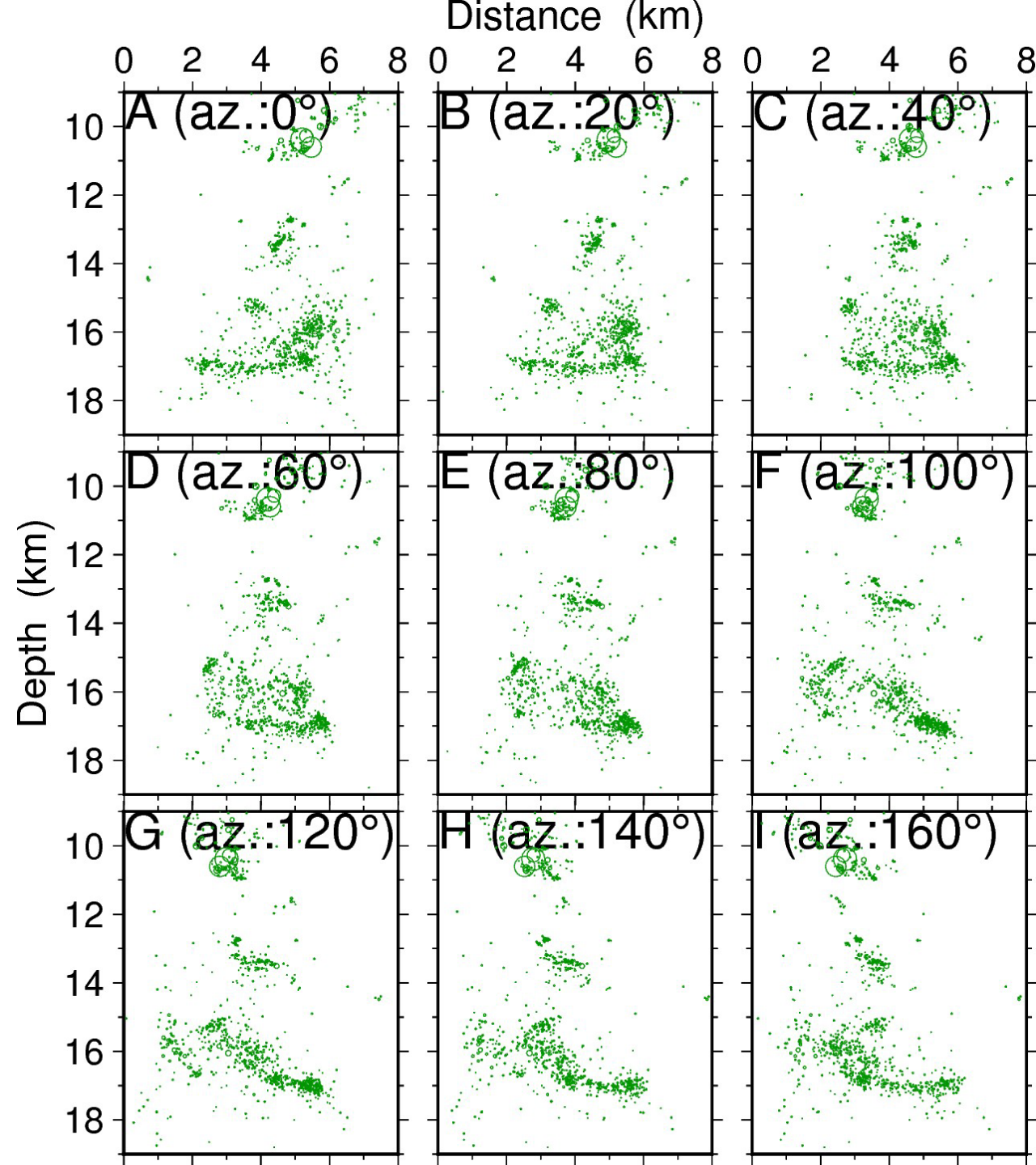
クラスター N の断層構造



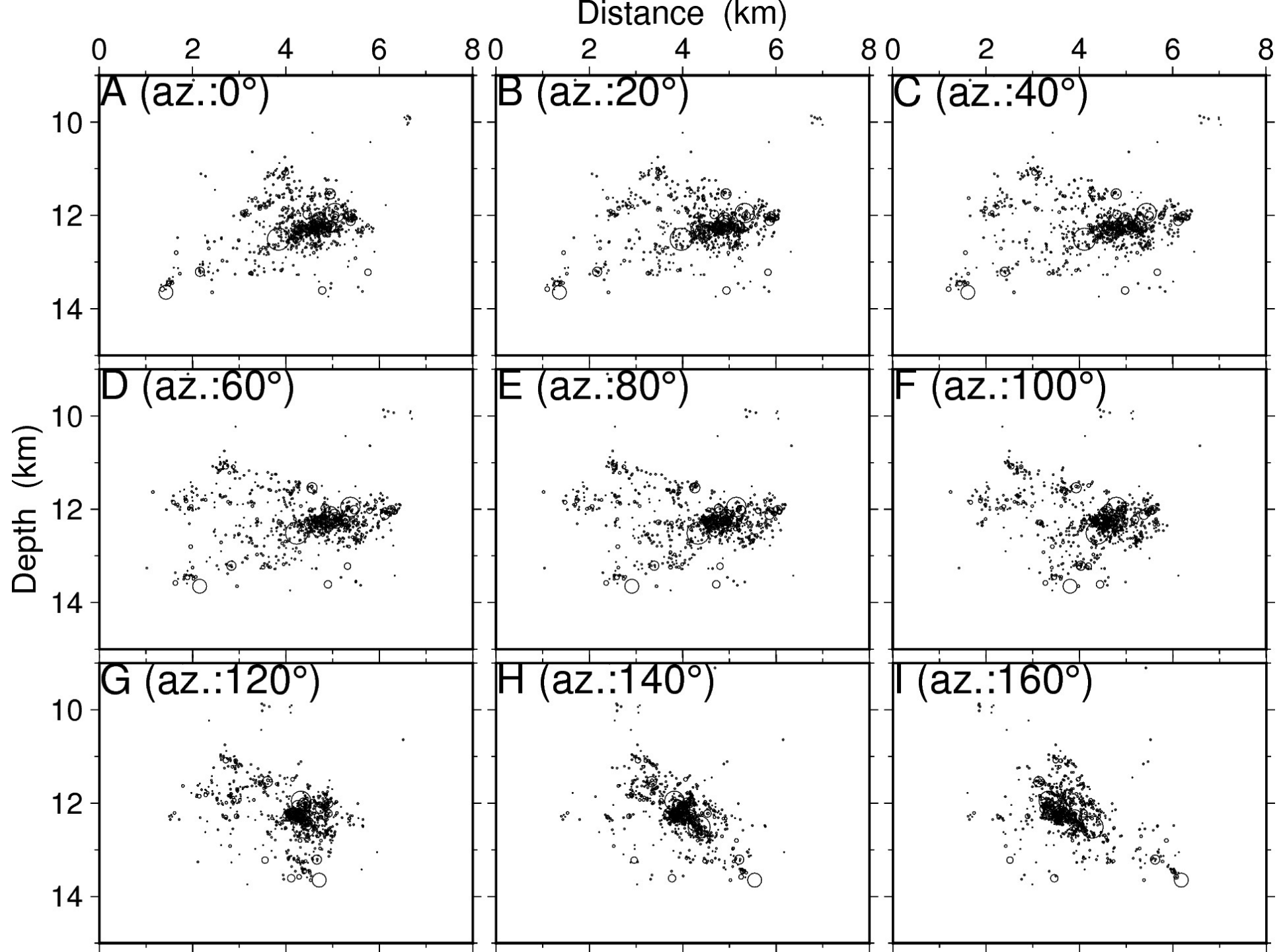
クラスター E の断層構造



クラスター S の断層構造

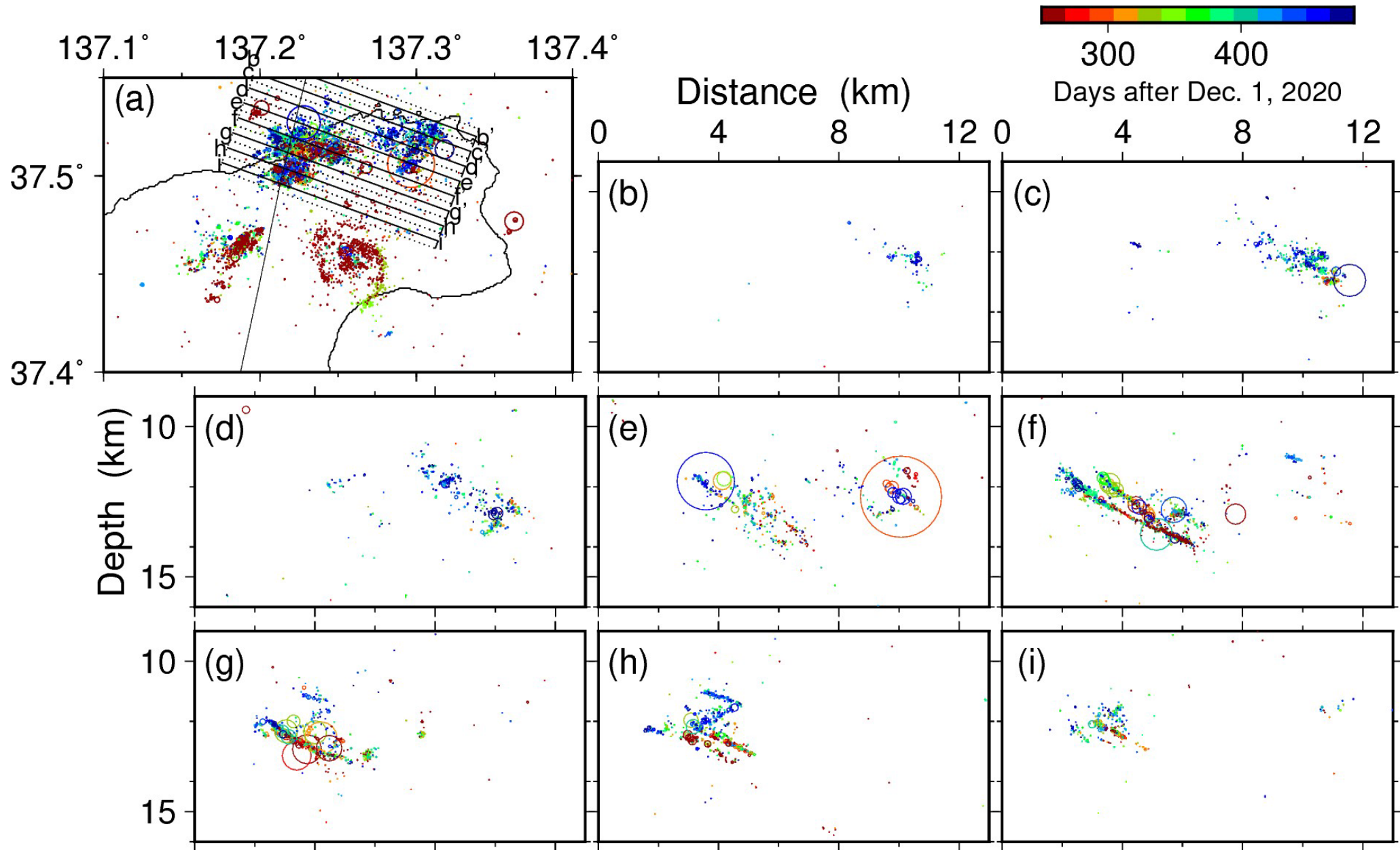


クラスター W の断層構造

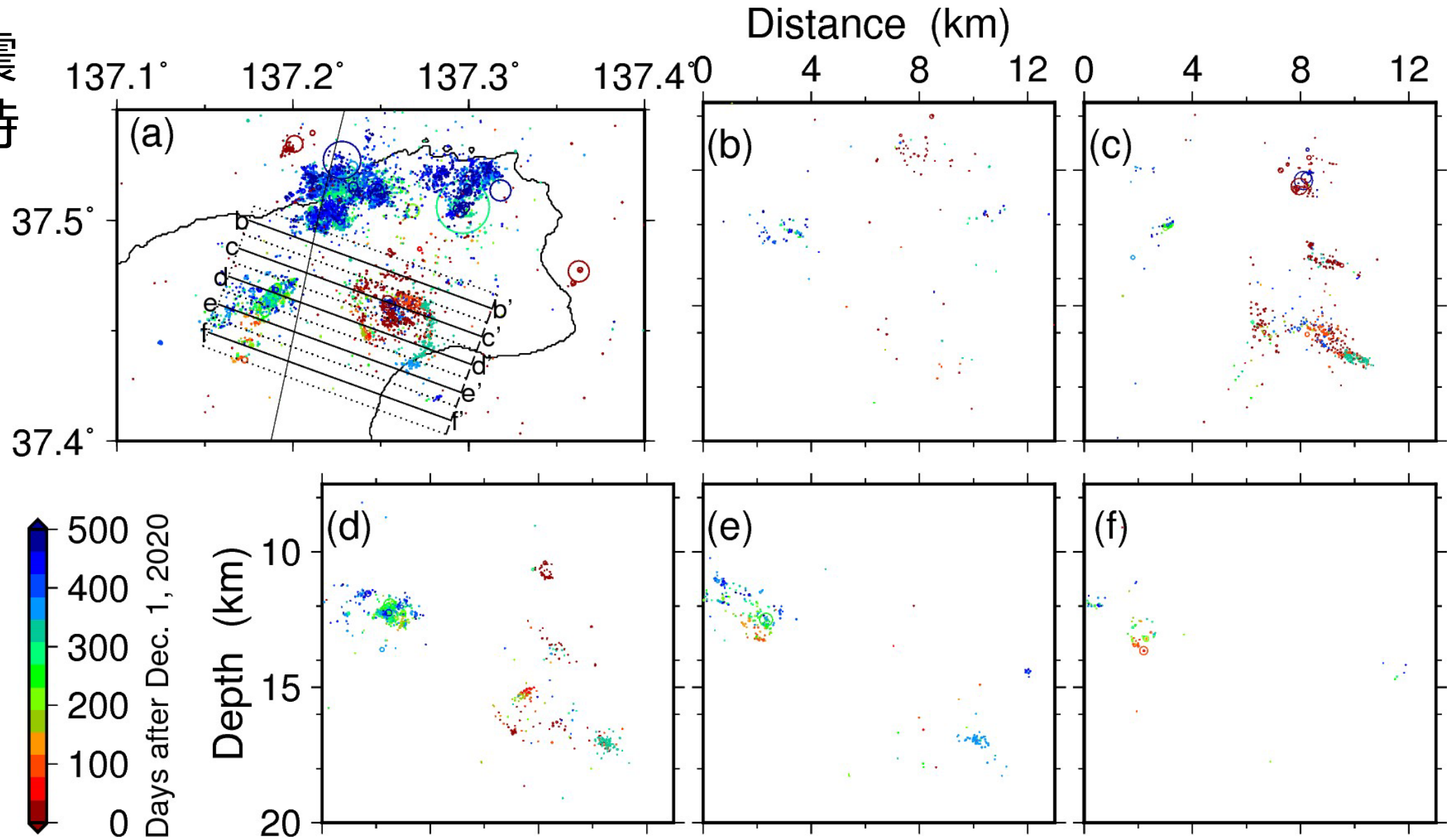


クラスター NとEの震 源分布の時 間発展

複数枚の面に
沿って時間と
ともに浅く
なっている



クラスター SとWの震 源分布の時 間発展



地震活動の 時間発展

- S, W, N, E
の順に活動開始.
- いずれも活動
初期より現在の
ほうが震源
が浅い.
- 15km以深の
活動が顕著な
のはSのみ.
- Sではバース
ト的活動が顕
著.

